

令和 2 年 6 月 1 9 日

保 護 者 各 位

御 殿 場 西 高 等 学 校
校 長 大 塚 勇 介

生徒会から提案のあった朝の挨拶運動の企画について

梅雨の候 保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にはご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

先日、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が解除され、学校も再開されて3週間が経過いたしました。生徒の皆さんは徐々に日常を取り戻していると感じますが、感染症対策は引き続き緊張感を持って実施してまいります。

さて、片面にもありますように生徒会より犬と共に朝の挨拶運動を実施したいという提案がありました。学校としましても生徒会の活動趣旨に賛同し、事故等ないよう配慮した上で協力することといたしました。

本校では、下記に示しますように、カウンセリングの分野において、犬を導入した動物介在教育を実践しております。動物と触れ合うことで心が癒され、意欲的に学校生活に取り組めることを期待しています。この教育の一環と位置付けるこの活動に、保護者の皆様にもご理解いただきたくお知らせいたします。

記

- 1 日 時 週に1回か2回のペース 7:50～8:15
- 2 場 所 正面玄関横 国旗掲揚塔付近
- 3 動 物 大型犬ラブラドルレトリバー2頭
- 4 監 督 立ち合いの教員がリードを持ち、生徒会役員と活動します。
- 5 留意事項 片面の生徒会からの企画書の注意点に配慮します。

以上

本校の動物介在教育（AAE）の取り組みについて 保健・カウンセリング課より

今年度、保健・カウンセリング課の教育相談では心身の悩みを抱える生徒に対して、ラブラドルレトリバー犬を導入し触れ合うことでの心のケアを目指す動物介在教育を推進したいと考えています。この取り組みに当たっては、実施の環境整備に万全を期すよう努力することはもとより、その実践に際しては対象となる生徒の状態や動物の衛生面・安全面等には十分配慮してまいります。

保護者の皆様には、生徒の明るい学校生活への一助が期待されるこの取り組みにご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

